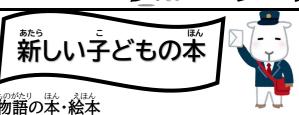
NO.6

こども版 あやめ通 かっごう 9月号



物語の本・絵本

マーガレット・ワイズ・ブラウン『ぼくらのはたけ』

アン・M・マーティン『ベビー・シッターズ・クラブ』

新井洋行『きらきら』

トルストイ『七つの星』

キラン・ミルウッド・ハーグレイブ『地図と星座の少女』

久米絵美里『嘘吹きネットワーク』



トルストイ 『七つの星』

ちっとも雨が降らなくて、川も泉も干上 がって、草木も枯れてしまったある夜、一人 の女の子が病気のお母さんのために水を 探しに行きました。

やっと見つけたひしゃく1杯の水が・・・。

知識の本

鹿島和夫『一年一組せんせいあのね』

戸部民夫『日本の神さま大図鑑』

大塚美加『すいぞくかんのおいしゃさん』

上條晴夫『スラスラ書ける読書感想文 6・6感想文』

新井洋行『かいじゅうポポリはこうやっていかりをのりきった』

新井洋行『かいじゅうポポリはこうやって いかりをのりきった』

本当は怒りたくなんてないのに・・・。いつも 怒ってばかりの首分が嫌なポポリの讃に、 いかりのマスターかいじゅうがあらわれ て・・・。ポポリと一緒にいかりをコントロー ルしよう!

↑ 先月の新刊の一部を紹介します。 ↓ 今月のおすすめの1冊を紹介します。



デビー・リヴィ 著

『わたしは反対!』



「平等のための」自分の意見を伝え続けてきたルース・ベイダー・ギンズバーグと いう女性のお話です。

「男じゃないと無理だ」とか「女の子はこうあるべき」とか、そういった考えが当た り前でなくなるように戦ってきたうちの一人がルースです。この本に深く書かれて ていませんが、その時代に周りが思っている「当たり前」と戦うのはとてもつらく、 難しいことだったのではないでしょうか?



学文ニュース (単いしょうねん) 中のための200 冊

「北海道青少年のための200冊」に選ばれた茶のコーナーを作りました。

「北海道青少年のための200冊」では、北海道に住む子ども達に読んでほしい200冊の本が毎年選ばれています。

200冊のリストには、どんな本が選ばれたかだけでなく、その本が荷年生にオススメの本か、小学生向けなのか中学生向けなのか、ということも書いてあります。ぜひリストを使って、自分にどんな本がオススメされているのか確かめてみてください。



↑ 先月学文であったできごとなどを紹介します。 ↓ 今月の学文の予定を紹介します。

ミュージカル OG

9月のカレンダー

お休みの日:月曜日

**空いている時間:朝10時~夕方6時



9/10(日)

**
かいますを夢見て上京

いた二人の女性。

歌手人生の最後に起

きる「ミラクル」とは?

にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	も< 木	きん 金	ど 土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



"TIME"

9/24(日)

サクソフォンとピアノ

のコンサート。

ピアノ奏者の長内

さんは、今年で3回目

の長万部公演です。